

# 富士見市新庁舎建設基本計画（案）に関する市民説明会

## 質疑要旨

<b>日 時</b>	令和6年2月2日（金）	開会 午後7時00分 閉会 午後8時20分
<b>場 所</b>	鶴瀬西交流センター 多目的ホール	
<b>参加人数</b>	34名	
<b>出席者</b>	星野市長 浅井副市長 古屋総務部長 平澤新庁舎整備室長	
<b>事務局</b>	新庁舎整備室	
<b>概 要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 市長あいさつ</li> <li>3 説 明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎整備事業について（市長）</li> <li>・富士見市新庁舎建設基本計画（案）について（新庁舎整備室長）</li> </ul> </li> <li>4 質疑応答</li> <li>5 閉 会</li> </ol>	
<b>質疑応答・意見</b>		
参加者	災害としては水害が最も懸念されるが、浸水時の新庁舎への出入りはどのようにして行うのか。	
総務部長	<p>荒川の堤防が決壊した場合、建設地は最大約5mの浸水が予想される。大規模水害時の庁舎への出入りについて基本計画では触れていないが、5mほどの浸水時に職員がボート等を使用して活動することは、現実的には難しいという話を県外の自治体から聞いている。</p> <p>新庁舎では、浸水対策として重要な電気設備や発電機は浸水深よりも高い位置に設置する。現状では地域防災計画において災害対策本部</p>	

	<p>の代替施設を設定しており、第1順位：鶴瀬公民館、第2順位：水谷公民館となっている。水害時に市役所が使えなくなった際はそちらに機能を移すことになっている。このように、災害対応については運用面においても対応し、ハード・ソフト両面から対応していきたい。</p>
参加者	<p>駐車場について、230台で足りるのか。職員用の駐車スペースも、この中に含まれているのか。教育委員会や健康増進センターの分も駐車場が必要であると思うが、台数に含んで検討しているのか。</p>
新庁舎整備室長	<p>新庁舎に教育委員会、健康増進センターが集約されることを想定して算出している。健康増進センター分については集約によって、交通アクセスが向上することを踏まえ、必要台数を算出したものである。</p>
参加者	<p>以前、本庁舎と分館をつなぐ渡り廊下に物が多く置かれている状況があったと思う。新庁舎面積において倉庫・物品庫が減っているが大丈夫なのか。</p>
総務部長	<p>新庁舎に備える倉庫・物品庫の面積としては、現庁舎より減った数字となっているが、分館を活用してスペースを確保する想定であるため、必要な面積は確保している。</p>
参加者	<p>基本的な考え方の方針における5.「富士見市らしく」に関して、富士見市文化芸術振興条例が制定されたことは、市の一つの特徴であり、富士見市らしさであると考え。この条例の考え方がどのように基本計画の中に活かされているのか。</p>
市長	<p>市民アンケートやワークショップ等でいただいた庁舎内に交流の場がほしいといった意見もあり、多目的スペースを設ける計画にしている。キラリふじみや文化の杜公園とも連携がよりスムーズになる。具体的には、ご意見を踏まえ、設計段階で検討したい。</p>
参加者	<p>庁舎の中に市民が芸術に触れられるスペースを作ってほしい。キラリふじみでは、展示やイベントを行っている時にしか芸術に触れられない。常時鑑賞できるスペースを整備すべきである。市内の芸術家の作品を常設展示するなども考えられる。</p>
総務部長	<p>ご意見を踏まえて検討する。</p>
参加者	<p>市役所内に飲食ができる場所を整備してほしい。</p>
総務部長	<p>市民に親しまれる憩いの場について、ご意見も踏まえて検討する。</p>

参加者	<p>文化の杜公園の使い方を聞きたい。保育所が文化の杜公園に整備されるような話を聞いたが、そのような計画があるのか。</p>
総務部長	<p>現時点で保育所を文化の杜公園の場所に整備という具体的な計画はない。市では公共施設マネジメントに関する計画を定めており、老朽化の状況や建替え時期等を踏まえながら、状況に合わせて改修や集約等の検討を行っていく。</p>
参加者	<p>地方債 85 億円の毎年の償還額はどのような想定か。市民サービスへの影響はないか。</p>
総務部長	<p>現在の試算では、20 年をかけて償還する場合、年次により変動があるが、金額が大きい年で 5 億円程度となる。庁舎建設には多大な事業費がかかることは、認識している。事業費への影響の大きい面積の検討においても、分館の活用や執務席の共用化、職員数の減少を見込む等により執務スペースの縮小を図り、可能な限り財政負担を軽減するための検討を行ってきた。</p> <p>今後も事業費に十分配慮しながら検討を行い、適宜市民に情報の公開を行っていきたい。</p>
参加者	<p>携帯電話の基地局は、非常時にも 24 時間稼働できるよう法で定められているが、能登半島地震では 24 時間では到底足りなかったようである。さらに長時間維持できるよう、市で電源を確保した方がよい。併せて公用車へのハイブリッド車等の導入により、非常時の電源を確保する検討をしてほしい。</p> <p>また、衛星通信の導入も検討してはどうか。</p>
総務部長	<p>現在は、非常用発電機を 2 基設置しており、使用方法にもよるが 8 時間程度しか持たない状況である。新庁舎では 7 2 時間以上維持できるよう検討する。また、避難所である小学校は、LP ガス対応の空調の設置等も行っている。電気自動車は、現在は 1 台だが、更新と合わせて費用対効果を勘案しながら検討する。</p>
参加者	<p>DX の推進について、市役所にも証明書発行が可能なマルチコピー機を置いてはどうか。マイナンバーカードの所有者は、コンビニと同様にすぐに手続きが可能である。</p>
総務部長	<p>ご意見を踏まえて検討する。</p>